

# あげお 議会 だより



## 主な内容

審議された主な議案	2ページ
委員会審査、討論	3～5ページ
逮捕、勾留時の議員報酬の差し止め条例	6ページ
提出議案・請願とその結果	7ページ
市政に対する一般質問	8～15ページ
委員会活動	16ページ



### 小学生が警察官のお仕事体験

8月24日、上尾警察署で、上平公民館の事業「警察官になってみよう」が開催され、市内の小学生らが参加しました。

この事業は初の試み。警察官から実際の仕事や日々の訓練などの話を聞き、パトカーや白バイの乗車体験、鑑識体験などを通じて、警察官の仕事に対する理解を深めました。

憧れの白バイに乗った子どもたちからは一様に笑顔がこぼれていました。この体験をきっかけに、将来の警察官が生まれるかもしれませんね。

第187号  
平成30年(2018)  
11月号

発行 / 上尾市議会  
編集 / 議会報編集委員会  
〒362-8501  
埼玉県上尾市本町3-1-1  
電話 048-775-9467

Pick Up

## 平成30年9月定例会 審議された主な議案

9月定例会で審議した議案は、市長提出議案が21件、議員提出議案3件、委員会提出議案1件の計25件で、このうち決算認定議案6件を除く17件を原案のとおり可決・同意し、2件を否決しました。

議案第63号 平成30年度上尾市一般会計補正予算（第2号）

### 平成30年度上尾市一般会計補正予算を可決

歳入歳出補正額 **3億1205万4000円**

#### ○待機児童ゼロに向けて ～民間保育所の新規整備に要する経費を補助～

保育所等整備交付金を活用し、民間保育所の整備に要する経費の一部を補助

【施設名】（仮称）うぐす保育園上尾春日

【所在地】春日一丁目21-7

【定員】60人

【開所予定】平成31年4月

【設置主体】社会福祉法人うぐす拓育会



完成イメージ外観図

#### ○安全・安心な通行を確保 ～緊急的な道路修繕工事などを実施～

道路の損傷や亀裂による舗装の打ち替えなど、緊急的な修繕工事を実施

議案第66号 市長及び副市長の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

### 逮捕、勾留などされたら給料等の支給を一時差止め

市長および副市長に支給する給料、地域手当および期末手当について、支給の一層の適正化を図り、市民の信頼確保に資するため支給要件を改める

#### 【改正の主な内容】

■逮捕、勾留その他の身体の拘束を受けている期間について、日割りで計算した額の給料および地域手当の支給を一時差し止め、刑事事件により有罪の判決が確定した場合は不支給とする

■期末手当の計算期間または基準日から支給日の前日までの間に逮捕、勾留その他の身体の拘束を受けている期間がある場合には、期末手当の支給を一時差し止め、刑事事件により有罪の判決が確定した場合は不支給とする

※3ページに関連記事

※その他の議案名や議決結果については、7ページ「平成30年9月定例会提出議案・請願とその結果」をご参照ください。

委員会審査から

総務、都市整備消防、文教経済、健康福祉の各常任委員会は、付託された議案などを審査しました。

以下、審査の過程で取り上げられた質疑の中から主なものについてお知らせします。

総務常任委員会

条例改正  
逮捕・勾留などされた期間は  
給料等の差し止めを行う

〈メモ〉市長および副市長が刑事事件に関して逮捕、勾留その他の身体を拘束する処分を受けた場合の給料および期末手当などの一時差し止めの措置を講ずるもの。

委員 有罪判決のあと、本人が無罪を主張した場合の判断は。

答 控訴または上告をする場合はまだ有罪が確定していないため、控訴または上告後の裁判で有罪が確定したときに、逮捕、拘留された期間につき、差し止めた分について不支給となる。判決が無罪であれば改めて支給することとなる。委員 給料等の支給期日のあとに逮捕などされた場合の判断は。  
答 すでに支給された給料について

ては、有罪が確定したときにさかのぼって、その分の返還を求める手続きをとることになる。

委員 給与等とあるが、この「等」とは退職手当も含んだ内容になっているのか。

答 退職手当についてはこの条例に含まれていない。退職手当は市町村職員退職手当条例による制度が適用され、離職をした場合に差し止めができるという基準を使うことになる。

都市整備消防常任委員会

条例改正  
戸崎公園パークゴルフ場  
利用料金・利用時間を規定

〈メモ〉平成31年6月の戸崎公園開設に向け、パークゴルフ場の利用料金、利用時間を規定するもの。

委員 高齢者の利用料金の割引が必要と考えるが、市の見解は。

答 県内の施設を参考とし、割引は設けなかったが、この金額で高齢者も利用できると考えている。

委員 収入は、支出の約30%が目標とのことであったが、そのように設定した理由は何か。

答 収支計画は、鴻巣市にある吹上パークゴルフ場の実績を参考に

している。市で想定している支出に対し、吹上パークゴルフ場の収入額が約30%を占めることから、そのように設定した。

※この条例案に対し、委員（共産党）から修正案が提出されましたが、賛成少数で否決されました。修正案は、本会議で提出された内容と同様です。詳しくは4ページの「戸崎公園パークゴルフ場の利用料金に対する修正案」の欄をご参照ください。



整備が進む戸崎公園パークゴルフ場

文教経済常任委員会

条例改正  
農地利用最適化推進委員の  
定数を見直し

〈メモ〉市内の農地面積の算定方法が変更になったことに伴い、農地利用最適化推進委員の定数（※）を見直すもの。

※農地利用最適化推進委員：遊休農地の発生防止・解消や農業の新規参入促進など、担当地区で農地利用のための実践活動を行う。

委員 今回、国の統計データを算定基礎として算出された約806ヘクタールの算出方法と内訳を伺いたい。

答 国の「耕地及び作付面積統計」は、実際に作付けしている農地と、すぐに作付けできる農地の合計面積であり、現在706ヘクタールである。この面積と、農業委員会が毎年行う農地パトロール調査において、遊休農地と判定された面積99・9ヘクタールを合計した805・9ヘクタールが、今回の農地利用最適化推進委員の定数の根拠となる数値である。

委員 農地利用最適化推進委員の定数が増えたとあるが、農業委員の人数の変更は今後あり得るのか。

答 3年前の法律改正により、農業委員の定数は22人から11人となった。農業委員の役割は、合議体として申請案件について決議することであり、毎月行う定例総会において正しく機能しているの、人数は現在のまま変えない考えである。  
委員 農地利用最適化推進委員の



選定方法は、  
 答 推進委員は、あらかじめ農業委員会が担当区域を決めて募集している。今後9人となる場合には、9ブロックに分けることになる。

**健康福祉常任委員会**

**補正予算  
 難聴児補聴器購入費  
 助成件数の増加に対応**

（メモ）難聴児補聴器購入費助成対象件数が増加していることから、当初予算額を超える見込みであるため、補正予算を計上。

委員 購入費助成の今年度の実績は。

答 8月末時点での助成人数は3人で、助成額は57万2000円である。

委員 利用対象となる児童の人数は把握しているのか。また、助成に当たり、補聴器の種類やメーカーなどに制限はあるのか。

答 人数は把握していない。また、補聴器の種類などの制限については、「上尾市難聴児補聴器購入費助成金交付要綱」で定めている。

委員 この助成事業を、対象児童やその保護者がどのような形で知ると想定しているのか。

答 障害福祉課へ問い合わせせても

らう他、医療機関や、通学している学校などから周知してもらうケースがある。

**市長提出議案に  
 対する反対討論**

要旨

上尾市公共下水道事業の設置等に関する条例の制定について

共産党 公営企業会計に移行すれば、独立採算が原則となり、企業性が重視をされ、掛かる費用のほとんどを下水道使用料として市民から徴収することにつながる。

総務省が進めている下水道の企業会計への移行の狙いは、一般財源からの支出を抑えることと、独立採算制の強化にある。

下水道の施設整備および維持更新に係る費用は、長期にわたり多額の投資が必要となり、下水道法の目的である公衆衛生の向上や公共用水域の水質の保全のためにも、一般財源からの繰り入れを自治体の裁量によって行うことができる特別会計による公会計を継続すべきであると考ええる。

これは、流域下水道事業に、地方公営企業法の財務規定などを一部適用し、現在の特別会計から公営企業会計に移行するものであり、一般会計からの繰り入れが制限さ

**決算特別委員会を設置**

議会では、委員7人で構成する決算特別委員会を設置し、平成29年度各会計歳入歳出決算認定議案6件を閉会中の継続審査としました。

委員会では、予算の執行状況などを審査し、結果は12月定例会で報告することにしました。

- 委員長 野本順一(無党派)
- 副委員長 新井金作(新政クラブ)
- 委員 海老原直矢(政策フォーラム)
- 委員 平田通子(共産党)
- 委員 斎藤哲雄(新政クラブ)
- 委員 戸口佐一(共産党)
- 委員 長沢 純(公明党)

※議席番号順

**戸崎公園パークゴルフ場の  
 利用料金に対する修正案**

上尾市都市公園条例の一部を改正する条例の制定についてに対する

修正動議（提出者…共産党所属議員6人）が閉会日に提出され、採決の結果、賛成少数で否決されました。

**【提案内容】**

- ・65歳以上のシルバー料金を設け、料金は250円に設定する
- ・市外利用者と市内利用者を同一料金にする

**【提案理由】**

パークゴルフ場が市内にできることで、サークルなどが誕生する

と思われるが、その際に1回500円だと、月に4回で2000円になる。シルバー料金をつくり、1回250円にすれば、月に1000円である。料金設定を安くし、定期的に利用するサークル、お客さんをたくさんつくるべきと考える。また、元気はつらつの高齢者が増えることで、健康増進や介護予防、医療費抑制にもつながることから、高齢者が利用しやすい料金設定を提案する。

また、近隣のさいたま市や鴻巣市にあるパークゴルフ場は、市外、市内の料金の区別はしておらず、同一料金である。上尾市内の野球場やテニスコートは、市外利用者の料金は倍額であるが、これまでの議会答弁でも、パークゴルフ場

を上尾市のシティセールスとして位置付けると述べている。そうであれば、同一料金にし、より多くの人に来場してもらうことが非常に大事と考える。よって、市内および市外の料金を同一にすることを提案する。

**修正案に対する反対討論**

政策フォーラム 利用料金を設定するに当たっては、他の公共施設との整合性をとらなければならぬ。健康プラザわくわくランド以外の施設は、市長提出条例案と同様の料金体系であり、健康プラザわくわくランドも、隣接するたばな荘の廃止に伴う高齢者の負担増を軽減するという特別な事情から、現在の料金設定がなされている。シルバー料金を本施設のみ設定することは、他の公共施設との整合性がとれないと考える。

さらに、市外料金の撤廃についても、市民の税負担を踏まえるなど、総合的に慎重な検討が求められる。料金の妥当性については、市長提出条例案において、利用料金の減免が必要に応じて認められており、利用状況を見ながら今後考えていく必要があるとは考えるが、開場時から市民の税負担を重くする可能性のある安易な減

免を行うことは容認できないことから、修正案については反対する。

**採択された請願**

平成30年9月定例会において、次の請願が採択されました。

**領家工業団地内道路整備等に関する請願**

請願者／領工会

代表者／株式会社 飯田製作所

代表取締役 飯田 裕之

**人事案件に同意**

■教育委員会委員に小池智司氏こいけさとし

教育委員会委員・岡田栄一氏が平成30年9月30日で任期満了となるため、後任として小池智司氏を任命することについて同意を求められ、全会一致で同意しました。

**他市からの行政視察**

8月7日／  
埼玉県羽生市議会

「個別施設管理基本計画及び実施計画について」

**こんな活動もしています**

8月28日、上尾中学校で「動物愛護教室」が開催されました。この事業は、「上尾市議会動物と共生する社会を推進する議員連盟」（略称：動物議連）が市内小・中学校の児童生徒を対象に開催し、動物との触れ合いを通じて、思いやりや命を尊重する心を育て、動物愛護教育の一助とする取り組みです。

当日は埼玉県動物指導センター南支所長を講師に迎え、「人と動物が幸せに暮らす社会を目指して」と題し、講演を行いました。講演では、同センターが、犬・猫などの殺処分を減らすために収容犬・猫の譲渡や正しい飼い方の啓発など、さまざまな活動を行っていることについての説明がありました。また、上尾市の取り組みとして、地域猫活動や、全国初の野良猫に対する無料不妊・去勢手術を行っていることなどが紹介されました。

また7月21日には「平成30年度第2回生き物ふれあい教室～成虫編～」にも主催団体として参加しました。この教室は子どもたちが成虫となったカブトムシの飼育用ケースを作成したり、上尾丸山公園内に生息するカブトムシを捕獲したりしながら、命の大切さを学ぶものです。

動物議連は子どもたちのために、命の尊さと不幸な動物を減らすことを考えるきっかけとなるような活動に取り組んでいます。



上尾市の野良猫に対する取り組みの紹介(上尾中学校)

～逮捕、勾留などされた場合の議員の報酬等を差止め～

## 上尾市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正



全会一致で可決された様子

議員に支給する議員報酬および期末手当について、支給の一層の適正化を図り、公務に対する市民の信頼確保に資するため、9月19日の本会議において、議会運営委員会から委員会提出議案として上程され、全会一致で可決されました。この条例改正により、議員が刑事事件に関して逮捕、勾留その他の身体の拘束を受けた場合は、議員報酬および期末手当の支給について、一時差し止めの措置を講じます。

### ■報酬の一時差止め

刑事事件に関して逮捕、勾留その他の身体の拘束を受けた期間について、日割りで計算した額の報酬の支給を一時差し止める

### ■期末手当の一時差止め

基準日前6月以内または基準日から期末手当の支給日の前日までに逮捕等期間があるときなどは、期末手当の全額の支給を一時差し止める

### ■報酬・期末手当を支給しない場合

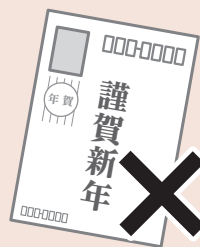
有罪判決が確定した場合、刑の執行のため刑事施設に収容された場合など

### ■差し止め処分を取り消す場合

不起訴処分になった場合、無罪が確定した場合など

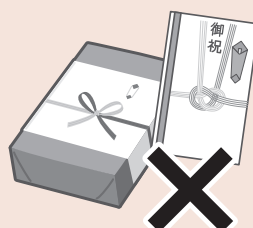
### 年賀状などの禁止

政治家からのあいさつ状は、公職選挙法によって禁止されています。これは市議会議員が選挙区内（上尾市内）に住んでいる人に対し、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状などの時候のあいさつ状を出すことが禁止されているものです。



### 寄附行為の禁止

政治家の寄附行為は、公職選挙法によって禁止されています。各地区での祭りやスポーツ大会、イベント、集会などでは、議員の各種寄附、差し入れは禁止されているとともに、有権者が寄附を求めることも禁止されています。



### 声の議会だより

視覚に障害のある人に、『あげお議会だより』の内容をCD(デージー方式)に録音した「声の議会だより」を無料で貸し出しています。市内在住で希望する人は、議会事務局までご連絡ください。

⇒議会事務局  
(☎775-9467)



平成30年9月定例会提出議案・請願とその結果

※詳しくは市議会ホームページの「議案」をご覧ください。



◎市長提出議案（21件）

- 議案第57号 平成29年度上尾市一般会計歳入歳出決算の認定について
  - 議案第58号 平成29年度上尾市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
  - 議案第59号 平成29年度上尾市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
  - 議案第60号 平成29年度上尾市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
  - 議案第61号 平成29年度上尾市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
  - 議案第62号 平成29年度上尾市水道事業会計決算の認定について
  - 議案第63号 平成30年度上尾市一般会計補正予算(第2号)
  - 議案第64号 平成30年度上尾市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)の制定について
  - 議案第65号 平成30年度上尾市介護保険特別会計補正予算(第1号)
  - 議案第66号 市長及び副市長の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
  - 議案第67号 上尾市建築基準法等関係手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について
  - 議案第68号 上尾市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の一部を改正する条例の制定について
  - 議案第69号 上尾市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について
  - 議案第70号 上尾市公共下水道事業の設置等に関する条例の制定について
  - 議案第71号 工事請負契約の締結について【準用河川浅間側護岸工事】
  - 議案第72号 財産の取得について【高規格救急自動車】
  - 議案第73号 財産の取得について【消防ポンプ車】
  - 議案第74号 市道路線の認定について
  - 議案第75号 損害賠償の額を定め、和解することについて
  - 議案第76号 損害賠償の額を定め、和解することについて
  - 議案第77号 教育委員会委員の任命について
- ※議案第57号～62号は継続審査

◎議員提出議案（3件）

- 議第9号議案 障害福祉サービス事業所「すまいるラボ」の指定取消後の利用者への適正な支援と再発防止を求める意見書
- 議第10号議案 オスプレイの横田基地配備と演習に対し、事前に情報を開示し、市民生活に危害を及ぼさないことを国に求める意見書
- 議第11号議案 老朽化した東海第二原発の運転期間を延長しないことを国に求める意見書

◎委員会提出議案（1件）

- 委第2号議案 上尾市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

◎請願（1件）

- 請願第23号 領家工業団地内道路整備等に関する請願

◎本議会において賛否が分かれた議案

※一覧に掲載されていない議案は、全会一致で可決。  
 ※○=賛成 ×=反対 ■=退席 ※議長は採決に加わりません。

議案番号	議決結果	新政クラブ										共産党				公明党				上尾政策フォーラム			無会派						
		尾花瑛仁	新道龍一	田中一崇	斎藤哲雄	小川明仁	星野良行	大室尚	新井金作	渡辺綱一	嶋田一孝	小林守利	新藤孝子	平田通子	戸口佐一	秋山もえ	池田達生	糟谷珠紀	戸野部直乃	前島るり	長沢純	道下文男	橋北富雄	海老原直矢	浦和三郎	井上茂	町田皇介	池野耕司	深山孝
議案第69号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第69号修正案	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×
議案第70号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
議第10号議案	原案否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×		×	×	×	○	×	×	×	×
議第11号議案	原案否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×		×	■	■	○	■	■	×	×

閉会

議案の上程、採決、採決、議員提出議案

委員報告、討論、採決、議員提出議案

委員報告、討論、採決、議員提出議案

9月19日

9月7・10・11・12・13日

9月5日

9月4日

9月3日

8月29日

委員会

委員会

委員会

委員会

委員会

委員会

文教経済・健康福祉常任委員会

総務・都市整備消防常任委員会

決算特別委員会

提出議案に対する質疑、決算特別委員会の設置、委員会付託

開会、市長提出議案の上程および説明、監査報告

9月定例会の動き

# 一般質問

ここが問題  
そこが聞きたい!

9月定例会の一般質問は、9月7・10・11・12・13日の5日間行われ、21人の議員が市政全般72項目にわたって市当局の見解を求めました。また、5日間で293人の皆さんが議会を傍聴しました。各議員の一般質問の中から一部を掲載しました。詳細は市議会のホームページをご覧ください(11月下旬公開)。



尾花 瑛仁  
(新政クラブ)

## 上尾市とヤフー(株)の

### 災害協定締結を

**問** 被災地への職員派遣は人道的観点はもちろん、現場でしか知り得ない体験により自治体の防災力底上げにつながるため、積極的に取り組むべきと考え

る。阪神・淡路大震災以降、大規模災害時に長期派遣した人数は7人以上の派遣は7人である。

**答** 職員が被災地でボランティアを行う際に有給休暇とする制度はあるか。活用人数は。

**問** 年度内最大5日間を有給休暇とする制度がある。10年間で延べ17人が活用している。

**答** 災害に備えた協定も重要である。ヤフー(株)が災害支援サービスを行っており、協定を

結んだ自治体は、避難勧告・被害状況・ライフライン・物資・安否確認といった情報をサイトに掲載でき、災害時に心配される市ホームページへのアクセス集中への対策も図ってもらえる。ヤフー(株)と協定を締結すべきと考えるが見解は。

**答** ヤフー(株)との協定により、市ホームページのコピーであるキャッシュサイトが用意され、サーバーの負担軽減や市からの情報をヤフー(株)の防災アプリを通じ配信できるなど非常に有益である。協定締結に向け検討していく。

#### その他の質問

- 行政・議会の機能強化
- 地域の未来への戦略展開
- 公共施設の管理計画

## 新図書館複合施設

### 「見直し」の意味は



深山 孝  
(無党派)

**問** 市長は、「工事再開でも中止でもなく、現在の計画を見直しする」という表現をしている。議会で審議し、

予算および契約を可決したが、結果として完了を見ることができなかった。あえて見直しという言葉にこだわるのであれば、その理由を示してほしい。

**答** 取得した上平の土地は、公共施設マネジメントを踏まえた上で、図書館分館機能を含む、市民に活用してもらえる複合施設として整備する方向で検討することから、見直しという言葉を使用した。

**問** 公共施設マネジメントの観点からすれば大いに疑問が残る。どのように検討するのか。

**答** 公共建築物については、今後約40年間で経費の35%を削減するという目標値を踏まえて、公共施設マネジメントの原則が定められている。施設整備費およびランニングコストについて重要であると認識したため、市民に必要とされ、喜ばれるような複合施設について、公共施設マネジメントと整合性を図りながら進めていくことで、見直しを行うこととした。

**問** 見直しの理由の最後に、「図書館本館はまちの中心部にあるのが自然であると考えたから」と述べた真意は。

**答** より多くの市民に利用してもらいたいからである。

#### その他の質問

- 行財政課題



### 地元の意見や要望を 踏まえた複合施設を



新道龍一  
(新政クラブ)

**問** 市長は、上平の土地に図書館分館機能を含む複合施設を整備するとの考えであるが、上平公民館図書室で十分であると考ええる。地元の意見、要望をどのような方法で聴取し、生かしていくのか。

**答** 庁内で検討した構想を、まず公共施設マネジメントに整合するかどうかが、上尾市個別施設管理基本計画等評価委員会に諮り、十分な手順を踏んで進めたいと考えている。また、市民に提示する最適な時期や手法についても検討を重ねたいと考えている。

**問** 具体案を早急に示す必要があると思うが、いつ頃示す考えなのか。

**答** 複合施設の具体案については、公共施設マネジメントに沿って、拙速にならないように、十分手順を踏んで進める考えである。

**問** 市ホームページには、「地域の特性を踏まえた複合施設」とあるが、新たに検討される分館機能を含む複合施設にどのように反映されるのか。

**答** 新たな複合施設については、これまでの経緯を踏まえた上で、上尾市における公共建築物全体の最適化につながる複合施設とすることを前提に検討する。

**その他の質問**

- 原新町自転車駐車場
- 企業主導型保育事業と待機児童対策
- 子どもたちを取り巻く環境整備

### 犯罪のないまちづくりを



星野良行  
(新政クラブ)

**問** 私の地元、原市地区のある地区では、最近、車上狙いや侵入窃盗などが頻繁に起こっているという。防犯対策はどうなっているのか。

**答** 地域防犯ボランティア団体が、小学生児童の通学路における見守りや地域の防犯パトロールなどを実施している。

**問** 地域防犯カメラについて、地域からの要望や、事務区や自治会での設置状況は。

**答** これまで幾つかの事務区、自治会から設置に関して相談を受けたことはあるが、その後の設置状況などは把握していない。

**問** 県内他市町村の、地域防犯カメラの設置補助の状況は。

**答** さいたま市や川口市、戸田市が犯罪の防止などを目的とした防犯カメラの設置補助を、地域の自治会などへ実施している。

**問** 犯罪の起こりにくいまちづくりを推進し、地域の自主的な取り組みを支援する目的で設置費用の補助を行うべきと考えるが、市の見解は。

**答** 地域の協力を得て、プライバシーや管理上の課題を含め、他自治体の取り組みの調査を開始した。

**その他の質問**

- 災害に強いまちづくり
- 自然環境保護推進施策
- 消防団ポンプ車の運転免許取得費補助

### 子どもたちの健康を守る学校の対策を



戸野部直乃  
(公明党 上尾市議団)

**問** 学校の暑さ対策について、最上階の教室では、屋根からの熱で、他の教室に比べエアコンが効かない。屋根に遮熱塗料の塗布や屋根の散水も効果があるが、熱を抑える対策について見解は。

**答** 遮熱塗料は、太陽光の赤外線を高効率で反射して、室内の温度上昇を抑える塗料であり、その効果について検証していきたい。

**問** 体育館、武道場も含めて、特別教室のエアコン設置を求めるが今後の見通しは。

**答** 利用状況などを検討しながら、まずは音楽室に未設置の小学校13校を最優先とし、計画的に進めていく。

**問** 通学時の荷物が重過ぎる問題について、ランドセルの重量が体重の10%以上になると、背部痛が増すという調査結果がある。市内では体重の40%ほどの荷物を持って登校する児童生徒がいる。子どもたちの成長に悪影響が出ないよう、予習復習が必要な物だけを持ち帰り、その他の教材は学校に置いておく、いわゆる「置き勉」を許可するなど対応を求めるが見解は。

**答** 児童生徒の荷物が増える場合があることは認識している。対策について検討していく。

**その他の質問**

- 登下校時の安全確保
- 特別支援教育の質の向上
- 誰もが利用しやすい丸山公園休憩所に

## 上尾市の上水道について



小川明仁  
(新政クラブ)

**問** ことしは自然災害が多発し、給水車による応急給水の様子をニュースで見ることが、災害時に備えている資機材の保有状況は。

**答** 2トンと1・8トンの給水車各1台の他、車載式タンク、給水袋などを保有している。また、ペットボトルの保存水を1万2000本備蓄している。

**問** 水道管を耐震化すれば、地震による断水はなくなるのか。

**答** 耐震化しても地震の大きさや管の種類により被害の程度は異なる。水そのものがないければ断水になるので、浄水施設の更新も重要である。

**問** 災害時に「力」と

「安心感」を与えてくれる「水」。積極的な水道施設の更新をお願いする。更新の財源は。

**答** 補助金は対象が限られ、借入金も将来的負担に繋がる。更新財源として利益の確保はとて重要である。

**問** 利益を確保し経営基盤を充実させ、健全な「水道システム」を次世代へつなげなければならぬ。「水道の専門家集団」としての心構えを伺う。

**答** 健全な経営は元より、安全な水を市民へ届けることを第一に、「いつでも、いつまでも使える水道」を目指し、これらを使命として、今後も精一杯、力を尽くしていく。

### その他の質問

- 文化財の保護と活用
- 法改正による
- 会計年度職員制度

## 楽しく歩いて外に出て ポイントを貯めよう!



前島るり  
(公明党  
上尾市議員)

**問** 以前から提案していた「埼玉県健康マイレージ事業」に今年度から参加したが、現在の参加状況を伺う。

**答** 7月末で545人が登録し20〜50代の登録が比較的多い。

**問** ポイントに応じてプレゼントがあれば目標になる。そのポイントを地元の農産物や、福祉作業所の製品、市内で利用できる商品券などと交換できると良いと考えるが、市の見解は。

**答** 参加期間の平均歩数が1日6000歩以上の人を対象に抽選し、当選者に市内の特産品やクオカードなどの市独自の賞品を贈る準備を進めている。

### その他の質問

- 市庁舎の暑さ対策
- 学童保育所職員の処遇改善と収入の低いご家庭への負担軽減
- 上尾水上公園の今後



**問** 現在、ウォーキングのみがポイントの対象だが、グラウンドゴルフや、アツピー元気体操、また上平公園などで開催されているラジオ体操やテニスなどに参加することでポイントを付与する取り組みを実施してはいいか。

**答** 今年度より上尾市独自の取り組みを始めたところなので、他市の状況を参考に検討する。

## 東部浄水場の 施設更新進捗よく状況は



橋北富雄  
(公明党  
上尾市議員)

**問** 今年度に予算化されている東部浄水場の更新について、現在の進捗よく状況と今後予定している工程は。

**答** ことしの4月下旬に、用地の取得に関し、関東信越国税局長と協議を開始した。5月12日に、取得予定地に隣接する市民を対象とした説明会を開催し、5月14日の「上尾市上下水道事業審議会」で、着水井・混和池更新工事について用地取得を含めた目的と用途などの説明を行った。また、5月下旬に関東信越国税局長から、今回の事業が土地収用法に該当する事業である旨の通知が届いた。その後、土地を譲渡していただ



更新する着水井・混和池(手前の建物)

く時期や価格、税金の取り扱いなど、土地所有者と契約締結に向けて協議を進めているところである。今後については、着水井・混和池築造工事と、ろ過ポンプの建屋工事など、平成31年度の着手に向けて準備を進めていく。平成32年度には引き続き土木工事、機械設備工事、電気設備工事を行い、平成33年度の完成を目指していく。

### その他の質問

- 道路の管理
- 非核平和パネル展



殺処分ゼロを目指し、猫の不妊・去勢手術支援事業の改善を



秋山もえ (日本共産党 上尾市議会議員団)

問 ことしは5年に一度の動物愛護法改正年度であり、これを契機に日本の動物福祉が世界水準に少しでも追いつくことを望む。

答 市内の不妊・去勢手術推進が殺処分を減らすための鍵となるが、市の取り組み状況は。 答 飼い主のいない猫の不妊・去勢手術支援事業を実施し、地域の猫の繁殖抑制を行っている。また、AI犬フェスティバルを実施し、県から委嘱されている動物愛護推進員による「犬猫殺処分ゼロを目指す」の写真パネル展や犬の譲渡会を行っている。県と連携した

スピーディーに

LED照明の導入を



長澤 純 (公明党 上尾市議員)

問 市民が夜間利用するスポーツ施設の水銀灯設置状況は。

答 市民体育館内施設に129基、市民球場内夜間照明灯に6基、上平公園テニスコート夜間照明灯に32基使用している。

問 スポーツ施設のLED夜間照明の利用状況は。

答 現在、LEDによる夜間照明はない。

問 2020年の水銀灯製造中止に伴うLED照明への対応はどのようになっているか。

答 2020年に水銀製品の製造や輸出入が制限され、在庫がなくなればランプ交換ができなくなる。水銀灯の代替品として、メタル

ハライドランプやLED照明があるので、それらへの切り替えが必要になると考えている。 問 製造中止となる水銀灯からLED照明などへの代替促進策、促進計画は。 答 メタルハライドランプであれば、現在の水銀灯の器具にそのまま取り付けることが可能である。 LED照明については、高額となることから、今後計画的にリース契約も含め考えていく。 また、市民球場の夜間照明は特殊な設備であることから、十分な調査、検討を踏まえながら計画的にLED照明への切り替えを行っていききたい。

新図書館複合施設計画

見直しに関して説明を



大室 尚 (新政クラブ)

問 新図書館複合施設建設事業の見直しに至るまでに掛かった費用の総額は。

答 総額は4億7050万4756円である。内訳は、用地買収関連費約3億400万円のほか、基本設計委託料、実施設計委託料、工事前払金などである。

問 その費用から用地買収費を除いた額に、契約解除をした請負業者への損害賠償額が加わった額は無駄になると思うが、見解は。

答 約4.7億円から、用地買収関連経費約3億円を除く約1.7億円と、損害賠償額を合わせた総額は、市の負担となる。

問 6月議会で、事業再開に約1億円の経費上昇が見込まれるとの答弁があった。しかし事業を中止すれば、1.7億円と損害賠償金の負担が生じる。これを市税で賄うならば市民への説明が必要であると考えるが、費用はどこから賄うのか。 答 市税などである。 問 平塚サッカー場の人工芝について伺う。工事計画の概要および工事期間は。 答 工事計画は、人工芝設置、夜間照明設置、バンガロー修繕などを予定している。工事は平成31年秋頃開始し、平成32年度初めでを予定している。

その他の質問

- 豊かな保育を保障するために
- LGBTQへの理解促進とパートナーシップ制度

その他の質問

- 所有者不明土地
- 図書館行政

その他の質問

- 西口都市整備
- ドローン活用
- 小中学校のプログラミング教育



## 学習支援事業の小学生への拡大を



海老原直矢  
(上尾政策フォーラム)

**問** 県の生活困窮世帯の小学生を対象とした学習支援事業「ジュニア・アスポート事業」の公募に応じるべきだったと考えるが、応募しなかった理由は。

**答** 食事提供が必要なこと、希望者に対し、学習会場までの送迎が必要なことなどの課題があることや、モデル市町における事業の実施状況を見極めたいことから、公募を見送る判断をした。

**問** 市長は広報で「私たちの大切な宝である子どもたちを守り、育てていくことが何よりも大切」と述べている。同事業は親和性があると考えるが、見解は。

**答** 学習支援事業が貧

困の連鎖解消を目指していることは、県も市も同じ考えと認識している。6月議会で学習支援の対象を小学生まで拡大する請願が採択された状況も踏まえ、市が現在実施している学習支援事業のさらなる充実を検討したい。

**問** 県は今後、この事業を県全体に拡大する予定としている。市は生活困窮世帯の小学生に対する学習支援の必要性を認識しているか。

**答** 必要性は認識している。県事業も参考にしながら、本市が実施している学習支援事業の充実を図りたい。

### その他の質問

- 児童虐待
- 高齢者・障害者の権利擁護
- 飼い主のいない猫
- 子ども支援

## 健康マイレージ事業の推進・発展を



浦和二郎  
(上尾政策フォーラム)

**問** 埼玉県コバトン健康マイレージ事業は、専用歩数計やアプリでウォーキングを楽しく続け、健康づくりを推進するもので、日々の健康管理ツールとして生活習慣病を予防し、医療費削減や市国保負担赤字削減も期待できる。他市と比較した場合の、市の健康マイレージ事業の特徴は。

**答** 歩き方講座や筋力アップトレーニング講座などの開催や、参加期間の平均歩数に応じて、抽選で市特産品やクオカードなどを贈る準備を進めている。

**問** 健康マイレージのポイントとは歩くことで付与される。来年度以降、歩くこと以外のポ

イント付与の範囲拡大は検討しているか。

**答** 市独自の取り組みを始めたところなので、他市の状況などを参考に検討していく。

**問** 市民の健康づくり事業は、他にどのようなものがあるか。

**答** アップピーレシピの開発やアップピー健康づくり講座などを実施している。平成29年度は「パパがステキに変身〜あつまれジュニアシェフ〜」を開催し、親子ともに好評だった。



コバトン健康アプリ(イメージ)

### その他の質問

- 市民生活の向上
- 職員の業務負担軽減
- 火災水害から命を守る

## 耐震化を進め、災害に強いまちづくりを



池野耕司  
(上尾政策フォーラム)

**問** 市内住宅の耐震化率の状況は。

**答** 平成30年3月31日現在、住宅全体の耐震化率は78・0%である。

**問** 耐震基準を満たしていない市有建築物の数と、所管部署は。

**答** 耐震性がない、または耐震性が不明なもの、16施設である。所管は教育総務部2カ所、行政経営部1カ所、子ども未来部7カ所、消防本部1カ所、上下水道部1カ所、環境経済部1カ所、健康福祉部2カ所、都市整備部1カ所である。

**問** 耐震基準を満たしていない市有建築物の耐震化について、今後の予定は。

**答** 平成28年3月に「上尾市建築物耐震改修促進計画(改定版)」を策定し、この計画の中で平成32年度末までに市有建築物の耐震化率を100%とする目標を掲げている。

**問** 災害に備え、住まいの耐震化補助制度の拡充が必要と考える。特に家具転倒防止器具設置補助制度の導入を望むが、見解は。

**答** 家具転倒防止器具は、比較的安価に購入できることや、県では家具の固定を自助の取り組みと位置付けていること、市防災協議会で、自助の取り組みとして実演講習なども行っていることから、補助の導入は現在考えていない。

### その他の質問

- 消防行政
- 生涯学習活動

# 芝川の整備を推進し、 地域の安全を守って



野本 順一  
(無会派)

を行い、昨年は鎌倉橋下流の工事を行ったが、平成30年度の修繕予定箇所はどこか。

**問** 芝川は、下流にある県管轄の河川が整備されない限り、現在の放流量を増やせず、その結果、周辺に内水被害が生じている。そうした中、市には維持管理や流下能力向上が求められているが、現在の取り組み状況は。

**答** 毎年、水路内の除草を2回実施している

他、堆積した土砂を撤去するしゅんせつ工事を定期的に行っている。また平成30年度はさいたま市宮原ポンプ場に隣接する区間に生えている雑木の伐採工事を予定している。  
**問** 低水路部分の修繕は、平成28年度に東中学校とアッピールランドに隣接する区間の工

**答** 平成30年度は、東小学校とアッピールランドに隣接する区間で、平成28年度に施工した区間の上流側から一本杉橋下流周辺までの約95メートルを予定している。  
**問** 芝川都市下水道沿線の来年度以降の整備計画は。  
**答** 芝川都市下水道とさいたま市が管理する中島雨水幹線との合流部から上流へのしゅんせつ工事の実施について、さいたま市、桶川市を含めた3市で協議している。

### その他の質問

- まちづくり
- 災害対策
- スポーツ宣言都市
- 自転車の町

# 電子書籍の導入を



井上 茂  
(上尾政策フォーラム)

提供されている書籍が少ないことや、購入費用が高額であることなどである。今後は、これらの課題を含め、研究を進めていきたい。

**問** 図書館全体のサービスのあり方は、図書館来館者だけではなく、非来館者も含めて考えるべきである。例えば、仕事のため図書館開館時間に来られないという市民の生活実態からも、サービスの幅を増やす必要があると考える。そこで電子書籍の導入について検討すべきと考えるが、見解は。

**答** 電子書籍のメリットは、図書館に来ることができない人やパソコン・タブレットを利用する人などに対するサービスにつながり、新たな利用者層の獲得が見込まれることである。一方、デメリットは、電子書籍版として

提供されている書籍が少ないことや、購入費用が高額であることなどである。今後は、これらの課題を含め、研究を進めていきたい。  
**問** 電子書籍は、本の劣化や返却コスト、設置スペースなどにも有効である。また、読み上げ機能があることや、本の貸し出しに足を運ばなくて良いことなどは、高齢者や障害のある人にとっても大きなメリットである。その他にもさまざまな波及効果が見込まれる電子書籍であるが、県内の導入状況はどのようになっているか。  
**答** 県内では、さいたま市、春日部市、熊谷市、三郷市、桶川市、宮代町の図書館で導入をしている。

### その他の質問

- 雨水・浸水対策

# 特別教室にエアコン設置で 安心・安全の学校を



平田 通子  
(日本共産党  
上尾市議会議員団)

設置を求め、生徒は、高温の中、武道館や体育館で部活をしている。避難所ともなる体育館・武道館にもエアコン設置を要望する。また、老朽化が心配される校舎の外壁や、大きくなりすぎた樹木の点検・管理は適正に実施しているのか。

**問** ことしの夏は、異常な暑さで体調不良になる児童生徒がいた。市内小・中学校の普通教室はエアコンが設置されているが、特別教室は半分が未設置である。特別教室にエアコン整備をする必要があると考えるが、市の認識は。

**答** コンピュータ室および図書室への整備は

終えているが、学校によって整備の進捗よくに差がある。エアコン未整備の特別教室の利用状況などを検討しながら、音楽室に未設置の小学校13校を最優先とし、計画的に進める。  
**問** 来年夏に間に合わせてほしいが、予算の検討・計画はしたのか。

### その他の質問

- 難聴者・高齢者の「聞こえ」の支援を
- 貧困の連鎖を断ち、学びの保障を
- 防災力の強化を



# 平和行政のさらなる推進を



戸口 佐一  
(日本共産党  
上尾市議会議員団)

**問** 上尾市非核平和都市宣言は大変すばらしい内容だが、市民への周知方法には課題がある。現在、市役所庁舎前の植え込みの中に非核平和都市宣言のプレートがあるが、見えづらく、分かりにくい。公民館などへの看板設置や、JR上尾駅東口の情報発信モニターで放映するなど、表示方法に工夫が必要と考えるが、見解は。

**答** 毎年8月に、第三別館に懸垂幕を掲示し、JR上尾駅東・西口ペDESTリアンデックには横断幕を掲示しており、新たな看板設置などの予定はない。

**問** 憲法9条の改正の動きがあるが、市長は

**答** 憲法9条の改正は賛否両論あるが、平和な世界を望むという最終的な目標は一致していると考えている。

**問** 非核平和パネル展は、いつどこで行われたのか。その内容は。

**答** 8月1〜15日に上尾市民館、平方公民館、市役所ギャラリーで実施した。内容は公民館ではパネル展、市役所ギャラリーではパネル展の他、戦中・戦後の貴重な資料の展示や、市内在住者の戦争体験の朗読を流した。

この動きをどのように考えるか。

**答** 憲法9条の改正は賛否両論あるが、平和な世界を望むという最終的な目標は一致していると考えている。

**問** 平成28年参議院選挙で、18歳選挙権が適用された。上尾市の18歳の投票率は約53.2%だったが、平成29年衆議院議員総選挙の19歳の投票率は約37.2%で、1年で16%低下した。市の投票率向上の対策は。

**答** 高校3年生への選挙啓発用パンフレットの配布や、成人式で啓発物資の配布を行って

**問** 政治的中立は教育基本法でも定められているが、「今の政治を先生はどう思うか」と生徒に聞かれ、「それは言えない」ではリアルさに欠けるとい指摘がある。市は児童に

**答** 進めていくか。主権者として自立し、たくましく生き抜く力を育み、他者と連携・協働できる資質を身に付け、自己の確立を目指している。

# 主権者教育について



新藤 孝子  
(日本共産党  
上尾市議会議員団)

**問** 市は、主権者教育について、教師の選挙への認識を深め、資質

**答** と能力を高めることが重要としているが、具体的に何を行ったか。授業研究会の実施の他、文部科学省の資料などを用い、政治的中立性の確保を踏まえた指導を推進している。

**問** 公園北側の出入り口には、横断歩道や信号もない。また、戸崎地域から公園へのアクセス道路も未整備だが、交通安全対策はどのように図っているか。

**答** 公園北側出入り口は、上尾警察署との協議により、道路供用開始後に交通量調査を行い、その結果に基づき必要な対策を協議していく。戸崎地域からのアクセス道路は、地元と協議しながら検討していきたい。

# 来年6月1日開設の戸崎公園パークゴルフ場の安全整備を



池田 達生  
(日本共産党  
上尾市議会議員団)

**問** シルバー料金の設定は予定していない。

**答** ことしの8月に、北側の未着工地から右綿の水道管が3本見つけられ、今後造成する子ども広場でアスベスト管埋設調査を行うのか。

**問** 工事着手前に試験掘りを行う予定である。

**答** 未着工の北側部分の活用については、地元4自治会、戸崎地区まちづくり協議会も含めての検討が必要と考えるが見解は。

**問** 具体的な協議の手法は今後検討していくが、地元自治会や、戸崎地区まちづくり協議会との意見交換は、大切なプロセスであると考えている。

**問** 上尾市水道事業の今後の予定

**答** 職員の仕事環境



上尾市役所庁舎前の非核平和都市宣言のプレート

## その他の質問

●公園の整備・管理を

●ブロック塀倒壊、家具の転倒防止

●介護保険制度

●職員の仕事環境



## 市民の暮らしを守る予算編成を



糟谷珠紀  
(日本共産党  
上尾市議会議員団)

**問** 政府の「骨太の方針2018」には、社会保障削減と消費税率引き上げが示されたが、市長の見解は。

**答** 「力強い経済成長の実現に向けた重点的な取組」や、「経済・財政一体改革の推進」、「当面の経済財政運営と2019年度予算編成に向けた考え方」などが示されている大変重要な方針と認識している。

**問** 社会保障削減の方向に進めば、市の地域経済や財政改革に悪影響を及ぼしかねない。だからこそ、自治体固有の権限を發揮し、政策決定や予算編成するよう求める。来年度予算編成における消費税率引き上げの影響は。

**答** 歳出面では10%の税率となる分の消費税支払い額が増加する一方、歳入面では地方消費税交付金が増加する。

**問** 前回の消費税率8%への引き上げは、経済の底が抜けたと言われたほど景気を悪化させた。消費税率引き上げは家計を直撃し、市民生活への影響は避けられない。こうした中、来年度予算に市長公約をどう反映し、政策化するか。

**答** 公約に基づき、今やるべき事業をしつかりと見極め、限られた財源を重点的に配分し、「みんなが輝く街、上尾」を実現していく。

## その他の質問

- 西貝塚環境センターの管理・運営
- 市民が利用しやすい図書館にするために

## 全員協議会を開催

会議の中で取り上げられた質疑の中から主なものについてお知らせします。

## 9月3日 障害福祉サービス事業所「すまいるラボ」の指定取消処分後の状況

6月1日開催の全員協議会（協議事項「障害福祉サービス事業者の指定取消処分による市民への影響」）後の状況について、執行部からの報告後、質疑などを行った。

**問** 指定取り消し後も当該事業所の利用者があるということだが、利用者にデメリットはないのか。

**答** 指定されていない事業所を利用すると、「障害福祉サービス」（事業所の利用料負担が軽減される制度）を受けることができない。当該事業所の利用者には、他の指定事業所への移行を促しており、本人の意向に沿った事業所を紹介していく。

## 9月13日 新図書館複合施設整備事業の見直しに伴うこれまでの経過について

市長よりこれまでの経過について説明後、質疑などを行った。

## 【これまでの経過の概要】

平成30年 1～2月	関係部署からの説明を受け検討開始。市内・他市図書館の視察建設賛否意見を持つ各団体と面談
6月	政策会議開催。工事再開でもなく中止でもなく計画を見直しと判断 6月定例会一般質問で見直しを表明。臨時記者会見で報道関係者へ発表 工事請負業者説明会を開催。見直しについて説明
7月	上尾市ホームページ・市内図書館に見直しの判断について掲載 教育総務部長などから地権者・上平地区区長会へ説明 市長と請負業者6社による面談、経緯などを報告。契約解除

**問** 工事請負業者への損害賠償はどのように対応していくか。

**答** 工事請負契約約款では、発注者である市と、受注者である工事請負業者との間で、損害賠償の範囲を協議するというになっている。市は、必要があり任意解除権を行使したため、請負業者に損害を及ぼしたときはその損害を賠償しなければならない。損害の内容および金額については、現在、請負業者に積み上げをお願いしている。

**問** 上平の土地は、草刈りなどの管理が問題になっているようだが、この場所を暫定的に地域の広場にするなど考えはあるか。

**答** 現在、管理については地域住民から指摘があり、草刈りなどの対応をしているところである。今後は適切に管理していく。土地の暫定利用については、地域の要望を聞きながら有効に活用していきたい。



12月定例会日程(案)

- 12月3日 開会
- 6日 質疑、委員会付託
- 7日 委員会  
(総務、都市整備消防)
- 10日 委員会  
(文教経済、健康福祉)
- 12～14日、17・18日  
一般質問
- 21日 閉会

※開議時間は午前9時30分を予定しています。

委員会活動 H30.7.16 ~ H30.10.15



▲戸崎公園パークゴルフ場の視察  
(都市整備消防常任委員会)



▲大石南小学童保育所の視察  
(健康福祉常任委員会)

\*12月定例会は、12月3日(月)に開会予定です。

請願、陳情、要望の提出期限は、11月27日(火)までとなります。

上尾市議会ではインターネットを利用した議会中継(ライブおよび録画)を行っております。

詳しくは、議会事務局(☎775-9467)へお問い合わせください。

上尾市議会HPアドレス

<http://www.city.ageo.lg.jp/site/shigikai/>



議会報編集委員会

- 委員長 新道 龍一
- 副委員長 戸野部直乃
- 委員 尾花 瑛仁
- 委員 田中 一崇
- 委員 海老原直矢
- 委員 新藤 孝子
- 委員 小川 明仁
- 委員 戸口 佐一

委員会名	月・日	案 件
総務常任委員会	7/27	・所管事務調査「平成30年度上尾市総合防災訓練の概要について」「避難所運営会議の進捗状況について」
	9/4	・9月定例会提出議案2件を審査
文教経済常任委員会	7/27	・所管事務調査「大規模店舗進出に対する市民生活や市内商業への影響について」
	9/5	・9月定例会提出議案1件を審査
都市整備消防常任委員会	7/27	・所管事務調査「雨水対策について」
	9/4	・9月定例会提出議案10件、請願1件を審査
	10/11	・所管事務調査「戸崎公園について」
健康福祉常任委員会	8/9	・所管事務調査「上尾市の学童保育の現状について」
	9/5	・9月定例会提出議案3件を審査
議会運営委員会	7/26・8/24～9/19	・議会運営について協議(協議回数7回)
議会改革特別委員会	8/20・9/18	・特別委員会の設置・委員会の公開について
決算特別委員会	9/3	・正・副委員長の互選および審査方針の決定
	9/25	・一般会計のうち歳入および歳出(総務関係)について審査
	9/26	・一般会計のうち歳出(健康福祉、環境経済関係)について審査
	9/27	・一般会計のうち歳出(教育、都市整備消防関係)について審査
	10/1	・財産に関する調書、特別会計、水道事業会計について審査
議会報編集委員会	10/2	・総括
	7/18	・「あげお議会だよりNo.186」の内容について協議
	9/13	・「あげお議会だよりNo.187」の内容について協議

—意見書1件を原案可決—

9月定例会最終日の9月19日、議員提出議案として意見書3件を提出し、1件を可決しました。可決した意見書の件名と提出先は次のとおりです。

◆障害福祉サービス事業所「すまいるラボ」の指定取消後の利用者への適正な支援と再発防止を求める意見書

提出先⇒埼玉県知事